

MR. OSOMATSU
UNOFFICIAL FANBOOK

ICHIMATSU×KARAMATSU
DERIVATION:HNMF
ADULT ONLY

ピ
ザ
マ
シ
と

マ
シ
ア



MR.OSOMATSU
UNOFFICAL FANBOOK

ICHIMATSU×KARAMATSU
DERIVATION:HNMF
ADULT ONLY

ド
ザ
マ
ン
シ
ア



マ
フ
イ
ア



ピザマンと マフィア

遠くで働く部長の一人くんをマフィアのかき松くんが証ねるお話です。

巻頭語録です。マフィアマンにはあまり比べられないかと。

Chapter:1

Chapter:2

Chapter:3

Chapter:4

Chapter:5

手裏たりならは

香道みらじ



アルト
帰ってきてます

はい
どうぞ

あ、そうそう、
書類を付けてね

書類やっても
うち帰社とか
入ってないからさ

今度お前が帰社
するんだに
よろしくね

はあ

お前さん



今日帰社に行く本社工場の
設備がイタリア人って
本当なんですか？

小池さんも設備の事は
そーいたんですよね？

お前は
イタリアらしいけど
日本かドイツって
感じかな...

日本はべつべつだし
似た所も
日本人っぽいかも

あ、でも
お前さんより
お前さんの方が
詳しいよ

お前さん





Chapter:1

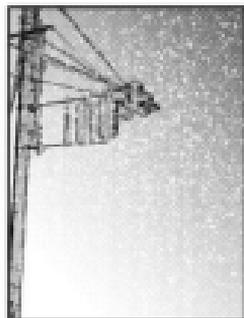


だいが
随ってきたな...

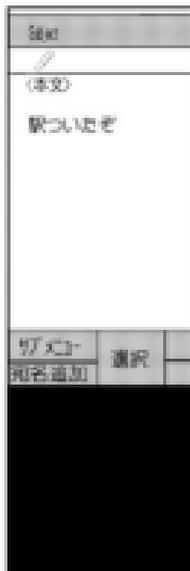
もうちょっと
早く出ればよかった



あー
んず...



でもまあ
まだ時間あるし



Send

(本文)

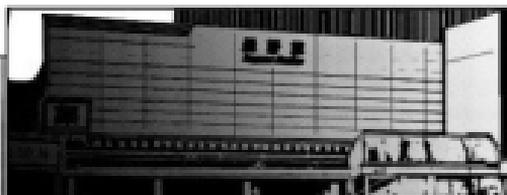
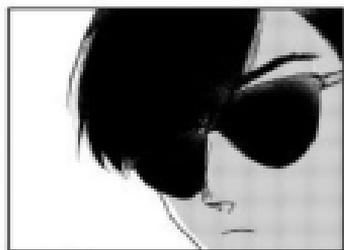
駅ついでぞ

フリマコ
フリマ名追加

選択



おれんじい
やめなさいよ
いけまけんよ!!



◆ 松野一松は

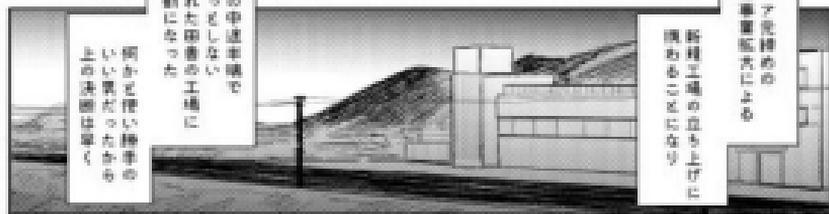


マリア完結のため
工場の手置拡大による

新規工場の立ち上げに
関係することになり

この早速車庫で
ばったしない
隠れた印書館の工場に
買取になった

何かと怪しい特車の
いい票だから
上の決断は早く



かくして、
彼はオシの管理から
外れる事となった



引越、新規工場の
ペースができるまでの
数ヶ月だ

数ヶ月経てば
戻ってくる



彼が買取したタイムンダで
オシの片はというぞ

仕事が増えにあり、
工場にいる時間が
増えた

まあ、オシ達に比べて
数ヶ月をわなないことは
よくある事だ



よくある事だから
命題どうもしない





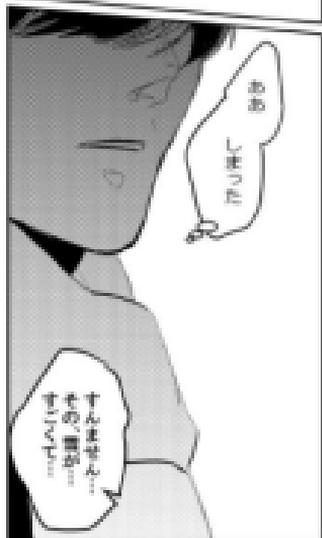
いこう
なんだか
変わった

あ、はい
荷物持つけど

あの…
お久しぶり、
デス

そうだったか？

え、
そうですよ



ああ
しました

すみません…
その…
すいません…



目標で悪い

……

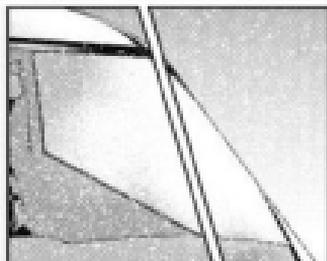
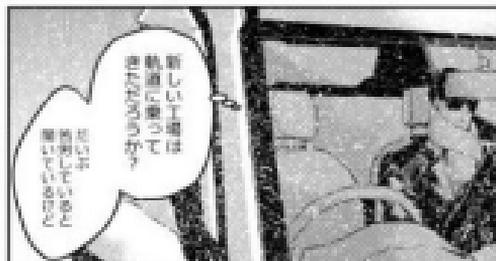


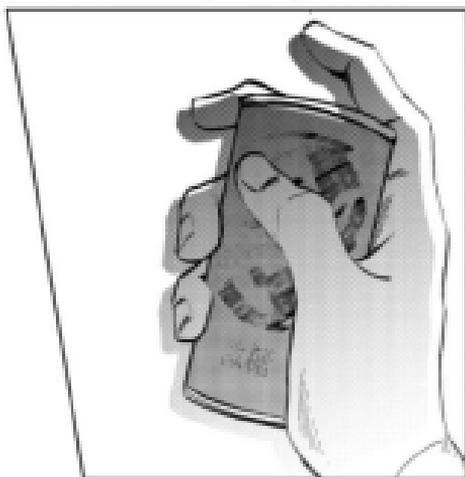
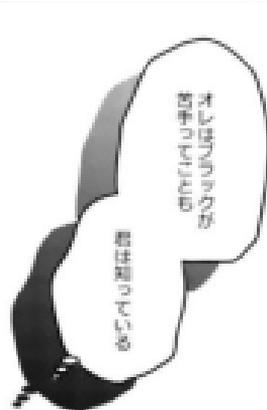
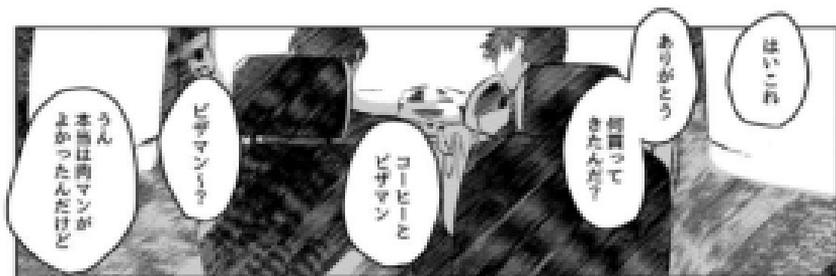
大丈夫だ

まいったな





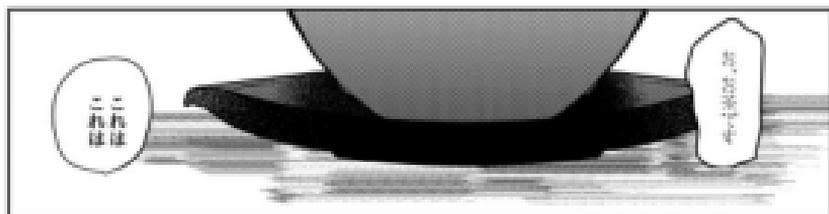








Chapter:2





ちようど
顔が滯って
いたんだ
ありがとう
セニョリータ



シイ



おえ聞いて...
めつちや
いい匂いがした
ヤバイ
ほんとにヤバイ
ヤバイヤバイ
ヤバイヤバイヤバイ
ヤバイヤバイヤバイ

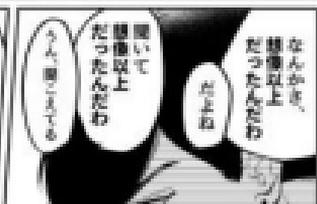
わかる
だつてこの場所じゃない
場所かじているもん
こんないい香り
しないもん
この場所...

だよね...
僕等がココにいるで
一歩聞いてよ...



なんがここつって
いい匂ないじやんや
うん
やっぱあの人も
あつちの人なのかな？
だとしたら...

ドラマだね
聞かぬ？



なんか、
想像以上
だつたんだわ
だよな
聞いて
想像以上
だつたんだわ
うん聞いてる

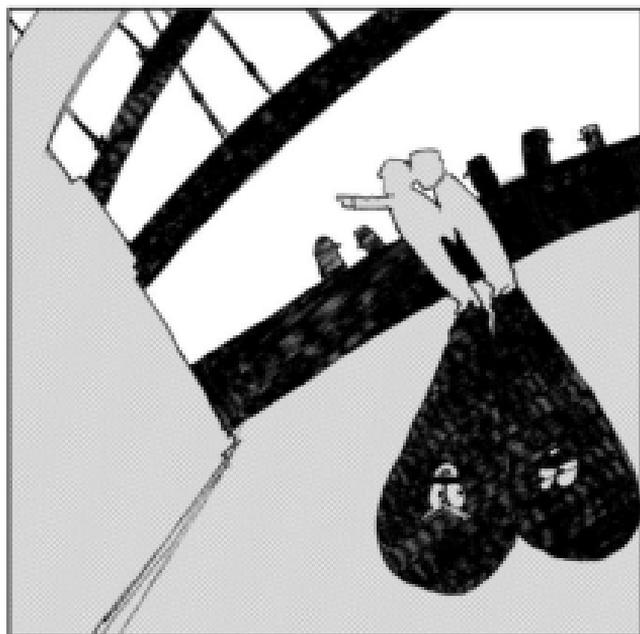


実は小池さんがさ、
妙なこと
いっててさ...
えす
なに？

あれ、
松野さん
いんじやん
うん
松野さんね



松野と池田が
聞いてるって
これでもか
想像範囲です
とりあえず
アレだな...
何んどうさ...





なんだか

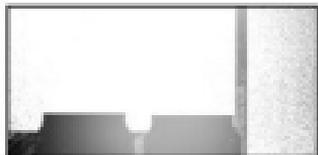
この木の質感の良さが
よくないか？

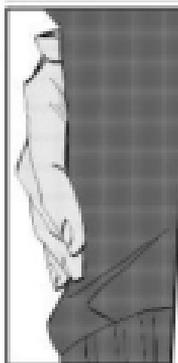
木のぬん
てすかね…

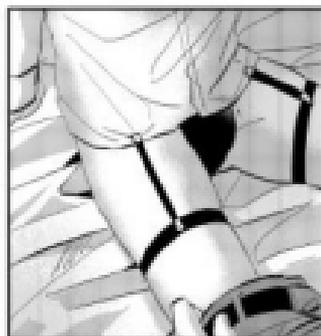
まあ、キートン
とあんなにいい感じ
の木材はない

きんじつ
たかみち
たかみち

Chapter:3











Chapter:4





そうか
いいぜ...



でる...

あーあー
あははは



ごめん...

おや...

いつかちゃんと
謝らないでくれよ





胸を突いて
もらわないと
ダメな体にな
ってしまっただから……

はっ

はっ……

だからもう
困弊なんだ



すっぴん顔いる

あやうゆ

どうせまた
死しるにかまけて
勝手に好きになり
だつたんだろ？

せんせういう
あんたは……



※きよつと聞へのだけ梅い

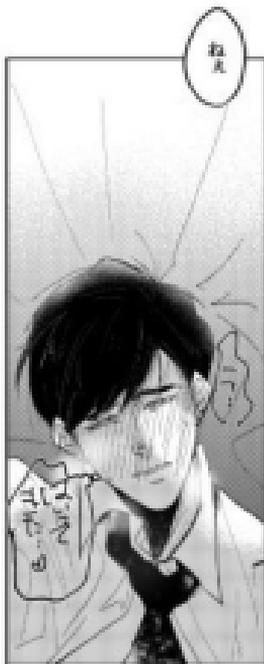
どうだろただま……

オレか？

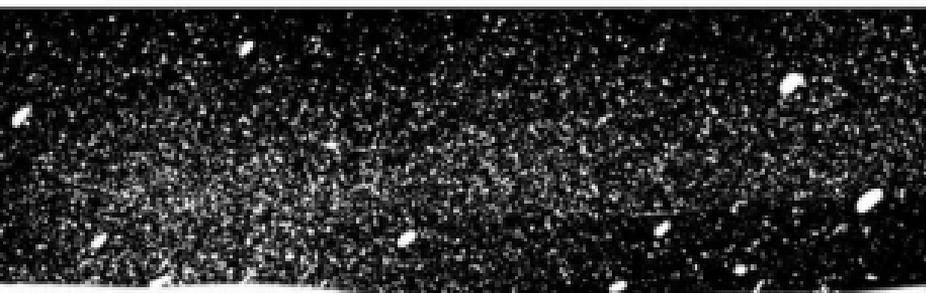
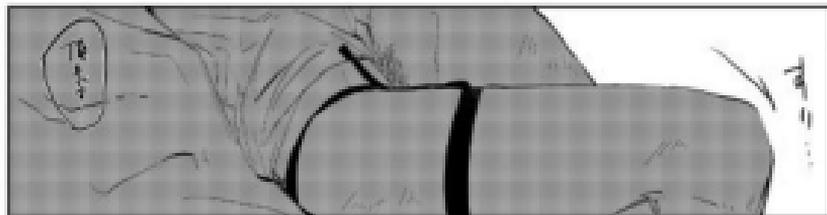


オレは
君より歳取り

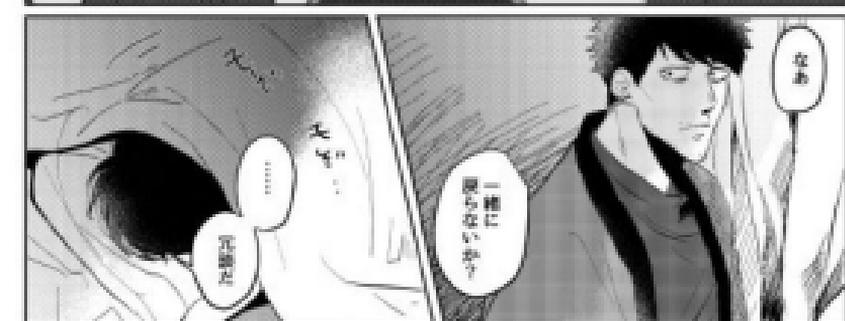




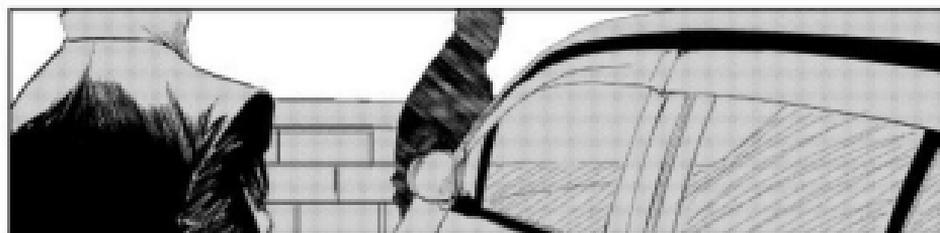








Chapter:5

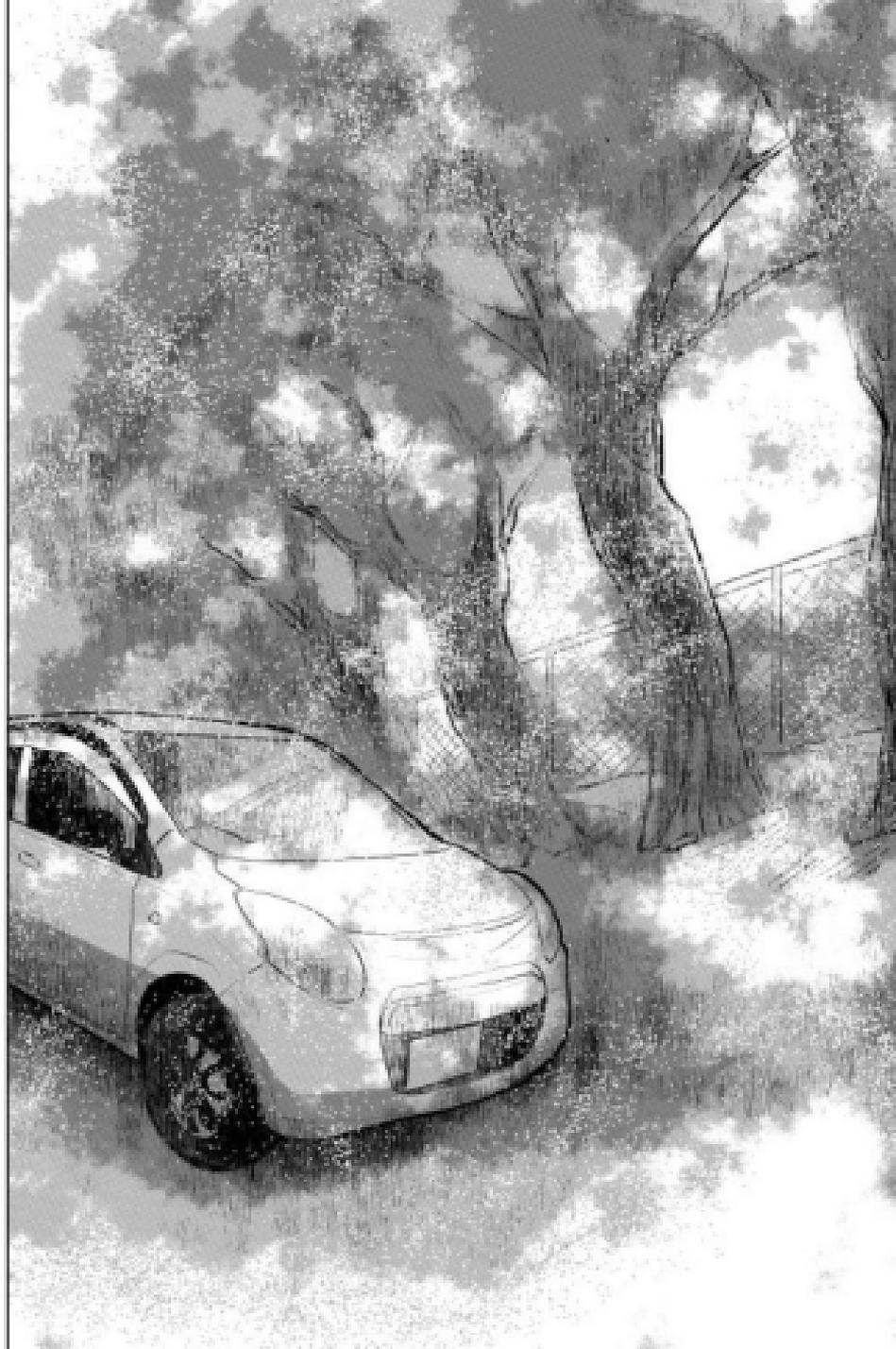


もちろん
酒の飲んでもいいよ



酒いたよ







END

